

刊夕 日五廿月五

常警每日新聞

定価 一部五銭 小部五銭 郵費五銭
廣告料 五銭 十二字 一行 五銭 五銭
日曜 祭日の翌日 休刊
発行所 常警毎日新聞社
印刷所 常警毎日新聞社

患者心理 (二)

彼の通りの寒い晩であつたので、電車の中でぞく／＼とした、昨日お経の最中に水鼻が出てくさめが出て困つた、今も此の通りで、お蔭でお醫者さんは腐つて了ふ。

幾日程前から如何なる状態を経て幾日前から今の様になつた、といへばそれで結構、後はお醫者さんの問に對して簡単に率直に答へればそれでよい、それが上手といふものである。

お醫者さんは、例外的場合以外は、必ず呼吸器と消化器との状態を診察する。其の爲めに、「肌を脱ぎ」帯を緩めることを要求する垢の付いた肌を着て居つて脱ぐべく長い時間をとつたり、様々の物を懷中から取り出して置き場に困つたり、腰のまはりに澤山の物を巻き付けて居つてもじ／＼したりすることは何れもお醫者さんの氣分を悪くする。

診察中に喋べるのはよろしくない。病名を訊ね病源を質問し病理の説明を求めるのはよろしくない。お醫者さんの説かるゝだけを謹聴して、さて靜かに診察室を退出すべきである。

小兒科精神科のお醫者さんは、患者の精神状態を窺ふ爲めに、患者が一寸まごつく様な話題を持ちかけることがある。其の時に附添ひの人が代つて答へるのはよろしくない。

入院中の患者へお醫者さんが廻診をする時に、見舞人附添人等が、物を食つて居つた雑談したりして居るのはよろしくない。

お醫者に往診を頼んだときに家族親戚の者が一々鄭重に挨拶するのはよろしくない。病人の傍には、病人の身の廻りを世話する者と病人の應答を補佐する者とだけ居ればよい。大勢居並んで勝手に物を言ふのはいけない。病氣のことについて病人の前でお醫者さんに訊ねるのはよろしくない。

お醫者さんの話を聞くべき人を豫め定めて置いて、その人だけでお醫者さんと話すべきである。診療後に手を洗ふべくお醫者さんに提供する水若しくは湯は、二つの容器に盛つて置くべきである。一つでは石鹸を使つた場合に、石鹸を洗ひ落すことが出来ない。石鹸を落すのには、水差か何かで水か湯をかけた方が氣がきいて、洗面器も一つで済む専門の如何を問はず、一人のお醫者さんを所謂「か

りつけ」として定めて置くのは、非常に有利のことである。家族の病氣は、先づ第一に「かゝりつけ」のお醫者さんに相談して、そのお醫者さんから其の病の専門家を選定し紹介して貰ふがよい、お醫者さんからの頼みであれば、如何なる老大家でも、氣輕に往診若くは宅診する用意はあるものである。



私娼町

「およみなさいよ」紅模様の街燈の下から白い顔がニイツと微笑した。胸がドキイとしたけれど私はもう一ぺん彼女をよく見た……やつぱり違ひない「光ちゃん」と小さく叫んだ。瞬間、ツと軒先を離れた彼女は、私をうす闇の横路へひきづるやう手をひいた。光ちゃんとは幼な友達だつた。そして光ちゃんは私の顔をぢつと見つめながら、あのまるっこい瞳からボロ／＼と涙したまゝ、いつまでも黙つてゐた。

外科 X 光線科

性病科 外科科

平町 田町

安齊外科醫院

電話 四七五番

入院 隨意

是非!

御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平四・電六〇六番

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

平田町 九六

白土會

喜多流 謠曲 仕舞

電話 一二七番

漆器の御用は皆様の

丸共へ御用命下さい……

卸賣特に御務め勉強致します。

共榮漆器店

平町三丁目北裏通り

景品賞品類
進物贈答品
恩賜賞與品
記念表彰品
各國産漆器

共

本店募集
本年尋卒 仕着 小使月三圓
同高小卒 仕着 小使月五圓
外交員十八九才より三十才迄

おなじみの魚清

魚清

魚清

魚清

賣始めました。

どうぞ御用命を……

かばやき 五十銭
うな重 五十銭
うな井 三十五銭
うな巻玉子 二十五銭(二人前用)

◎多量御注文の際は御相談に應じます

魚清食堂部

平二警署裏通り

電話 五六五番!!!

◎電話新設

◎出前持至急入用

◎希望者へ大至急来店アレ御委細面談優遇ス

御寫眞は最迎著しい進歩いたしました
『最新の採光と自然の御姿勢を』
常に尊重して御寫し申上たいと存じます。
尙ほ出張撮影御急ぎの場合は是非……

電話 五五五番へ御願いたします

平町仲田町(電話五五五番)

大野寫眞館

地下採掘は不同意

平町の態度を決定

昨日の町會に満場一致

理由書を可決

平町の地下採掘問題に關しては各區長の熱心なる反對運動と共に輿論喧しく此の問題を中心として平町が採掘に同意すべきや否やに就いての態度を決定する昨日午後二時からの町會は

町民の注目の焦点

なり傍聴者は固唾をのんで成り行きを觀望したが先づ野崎議長代理が委員會を代表して鑛山監督局に於ける折衝の經過を報告して

一、市街地の中心地下に

は許可しない方針であるが將來市街地となる事を豫想する丈の理由で許可しない事は相當の確信を持つに非ざれば出來ない

一、鑛炭の出願は資産評

價の増加を圖るものであつて直ちに採掘には着手しないであらう

との諸点を確め委員協議の結果實害ありと決定したが鑛炭は明治卅九年以來二年毎に試掘

許可の繼續手續を運

んで居たのであるから今後採掘に爲さず試掘の儘で置かれたる旨を管原鑛炭鑛業所長の諒解を得たいと昨

確信を有する爲め今

更ら採掘願を試掘とする譯にはゆかぬとの事に平町と炭礦との共存共榮上更に一考を望むとて辭し去つた

と述べた後で青沼町長は地下採掘の地上に及ぼす實害の甚しかるべき點に關し左記理由書を詳述し

採掘に 不同意を表す

る事の當然の處置なるべきを力説、吉田町議其他の賛成演説あつて満場一致不同意の答申を可決し地下採掘を拒否する平町の態度を明らかにした

平町新川以北の市街地は採掘區域にあらざるも新川以南の月見町、三倉、倉前、佃町、新田前の如き現に連櫛櫛比の市街地を包含せり今や本町は内務大臣の指定を受け都市計畫進行中に在り郊外地に屬する小太郎町、三崎

堂根町、菱川は既に第四小學校、公會堂建設の豫定地として土地買収に着手し之れが建築の計畫中

理由書を可決

に有之且水害除去の爲め關係地方民の多年熱望したる縣費支辨たる新川の改修も本年度着工明年年度に於て竣功の豫定を以て潰地買収の交渉を開始し古來水害に苦しみつゝありし同郊外地も人家稠密の市街地を建設するは其月年ならずして、これが實現を見るは推定するに難からずされば地下の採掘は將來地表に龜裂陥落を生ずるの虞なしと斷定するを得ず現に平町附近の炭礦所在地に於ける被害其實例に乏しからず聞

くが如くんば福岡縣六牟田市附近の炭礦は地下採掘の深度一千八百尺なりと言も地表に龜裂を生じ市民其の堵に安する能はずと果して事實なりとせば鑛炭出願の採掘は其深度二千尺にして殘柱式とし切羽には研の充慎を行ひ炭柱拂堀を爲さずと唱ふるも被害に對しては相當補償を支拂ふの意思を表示し出願人に於ても絕對的安全は之れを保證せず自治會共團體たる町村は國家のあらん限り永久無限にして平町の民衆は時々刻々替ることありと雖も永久無限に平町の存在を失はざるは敢て多言を要せざる所にして出願人たる會社は營利を目的とする事業なるが故に他日事業不振の結果經營難に陥り廢礦の悲運に遭遇する或は石炭の埋藏量に限度あり之れを掘り盡したる後に至り地表

柴田、長谷川兩氏

廿五年勤績で表彰

石城教育部會總會で

石城郡教育部會總會は來月三日午前十時から平第一小學校で開かれるが同會席上内郷第三小學校々長柴田正剛氏、四倉校訓導長谷川友太兩氏は二十五年勤績者として表彰されるが尙五ヶ年間無欠勤者左記六名も表彰される

- 内郷第三校 鈴木トヨ
- 内郷第二校 高木勝男
- 山田 校長 安齋清七
- 同 訓導 林竹彌
- 神谷 校長 鎌田安
- 同 訓導 佐藤忠一

▲研究發表
「國史教育による民族意識確立に就いての一考察」
豊岡校訓導 大和田一美
「日本圖書教育の内面觀」
平第二訓導 橋本 正雄

鋪装工事に

五千圓を寄附

平町本町通りの國道鋪装工事は縣に於いて一萬五千圓の豫算に依り來月中旬頃より着工すべきは既記の如くであるが右工事に對し地元

新田町の

花街も鋪装化

一軒十圓程度の工費で

有志が奔走

平町のメイン・ストリートである一丁目から五丁目までの國道鋪装工事は着工はいよいよ切迫し竣工の曉には從來泥濘に喘ぎ續けた平町道路が一變して近代化した美道となるわけであるが同道路に近接する新田町の花街は晝に夜に通行頻繁を極めてゐるので國道が鋪装されるを機として、同道路(延長二百米)の鋪装すべく計畫を立て一軒十圓程度の支出に平町から幾分の補助を仰いで實現させるべく同區有志が奔走してゐるが同工事實現の上はコンクリート道路の上を舞妓、藝妓の艶めかしき姿が歩む平町の近代明朗色の名所とならう

自轉車隊を組織

鑛城七濱を廻る

鑛城佑賢學舎では來る廿七日の海軍記念日を下し鑛城七濱廻り自轉車隊を募集中でつたが参加者九十四名

作江名豊間飯野等を一週し平町月見橋で解散する豫定である

既製品の

際には注意

平第一小學校では兒童がそろそろ夏服を着替へる時節となつたが既製品中に胸部の幅が狭い爲め兒童の胸部運動を妨げるのやズボンの腰が浅い爲め腰部の運動を妨げる等の懼れがあるから是等に注意されたとし學校當局は望んで居る

實業教育振興

石城郡實業教育振興會は來月六日午前九時より小名濱町小學校に於いて開かれるが縣から景山實業教育主事が出席する

平商庭球部

福島遠征

關東北中等庭球大會へ出場
既報一平商業學校庭球部では來る廿七日福島高商で開かれる關東北中等學校庭球選手權大會出場の爲め室原教諭引率のもとに廿六日午後二時十五分平驛發列車で出發する

飯野村で

先進地視察

小學校増築を控へ郡山方面へ十四名
飯野村長伊藤淺之助氏外同村助役並に村會議員十二名の一行は近く同村小學校増築施工するので先進地郡山須賀川方面視察のためけふ午前出發した

池のコピに

御興深げに

久邇宮殿下が 豊間を御視察

木曾御乗艦の砲術長久邇宮朝融王殿下には御多忙な軍務の御餘暇を御割き遊ばされ今二十五日午後一時縣廳を御出發本縣警察部長横山平署長、鈴木豊間村長等

殿下の御前に

木曾乗組員對

平署員柔道試合

昨二十四日小名濱に投錨した軍艦木曾乗組員中の柔道部は今二十五日平署に對抗試合を申し込んで来たので本日午後三時より小名濱小学校道場で八名宛の選手が對戦するが警察側からは渡

初夏の街路に

勇壯のリズム漂ふ

平町二ヶ所下演奏會

軍艦木曾乗組員田少佐以下三十三名の軍樂隊は平在郷軍人分會の招聘に應じ今二十五日午後一時半自動車にて來平五丁目角で下車岩田軍樂兵曹長指揮の下に三十三名隊伍整然として勇壯な

如くである

(行進曲) 本海々戦(序曲) 印度の女王(圓舞曲) 美しきダニユーブ(幻想曲) 子供の一日(軍歌) 國民歌、海の護り(接續曲) 曉の森(意想曲) 森の鍛冶屋(歌劇) アイダー(其他) 軍艦行進曲君ケ代

平青年團

猛者連も

試合に参加

平町青年團では本日午後二時より小名濱小学校で軍艦木曾乗組柔道部員と平署員の對抗試合が行はれるのを機として團員の猛者連より左記有段者も試合に参加す

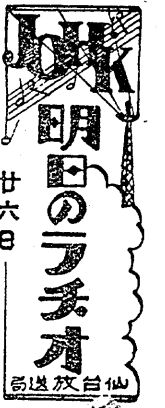
重傷の兩將校

上田病院に入院

經過稍良好

海軍機遭難の後報

昨報一江名永崎に遭難したヨ三百六十三號海軍機の同乗者である重傷の島田大尉並に三浦特務中尉上田病院に入院治療を受けてゐるが三浦中尉は經過極めて良好で愁眉を開いたが島田大尉は打撲傷がひどい爲意識不明で氣遣はれてゐるが今朝に至り漸く一時意識回復した



明日のラジオ 廿六日 天 今晩も明日も南 西の風曇勝ち

今晩の部
後六、〇〇(子供の時間) 童話劇「チヨビ動物語」 第二回 B.K.子供サークル
後六、二五 基礎佛語講座 十四 丸山順太郎
後七、三〇 講演「最近の結核問題」北大教授博士 有馬英二
後八、〇〇 歌劇「フアウ

明日の部
前六、三〇 基礎佛語講座 二十一 橋本忠夫
前七、二〇 聖典講義 十 二 玉置頼見
前九、一〇 料理献立「烏

娘の寝亂れ姿に

エロ窃盜の失敗

平區から二十圓のお灸

双葉郡木戸村字中島二六日 雇業高木長吉(三)は本年三月廿八日午前一時頃同村字 神山川原農圃口庄藏方に盜 窃の目的で忍込んだが同家 の娘サツ(三)の寝亂れ姿に

元早大名遊撃手

池田豊氏來平

警中野球部コーチのため

警中野球部では縣下中等學校野球大會も刻々に迫つて來たので必勝を期し過般來元田選手その他を招きコーチを受け猛練習を行つてゐるが又々本日より三日間元早大遊撃手池田豊氏を招きコーチを受ける事になつた

年増狂女

首を縊る

湯本町字寶海上川二一鈴木イチヨ(三)は昨日午前二時頃自宅前で縊死を遂げたが原因は病苦の結果精神に異常を呈したものと

裁判所たより

△平町南町自動車運轉助手 中田五郎(一)は本年四月十

後二、〇〇 主婦の講座 「斬新な夏向婦人半ズボン」の作り方 鳥居市平
後六、〇〇(子供の時間) お話とうた「ボチ」お話 芥川愛子歌オハナシクラ
後六、二五 公民常識講座 二「職業」東北帝大教授 廣濱嘉雄
後七、三〇 管絃樂未完 成交響曲 二高答絃樂團
後八、〇〇 義太夫一菅原 傳習授手鑑「寺小屋の段」 竹本東四郎外
後九、〇〇 時事解説、法 學博士 松田道一

所に於いて中島監督判事係 野木檢事係にて私文書偽造行使詐欺として第一回公判を開廷され檢事より懲役一年を求刑されたが言渡は來る廿八日である
△双葉郡浪江町字權現堂木 挽職横山正吉(三)が去月四 日平町彌宜町熱心湯事件喜 三郎方で入浴中の正月町青 物商木村龜作(六)の現金廿 餘圓を窃盜逃走せんとした が追跡され格闘となつて龜 作に重傷を負した準強盜の 事件の公判は來る廿九日開 廷

内郷農會講演

内郷農會講演會では明日役 員會を開き苗の共同購入の 件に就いて協議するが終つ て郡農會柴田技手の講演が ある筈

掛時計を寄附

平町 鍛冶町高橋吉太郎氏は平第 二小學校に掛時計一個を寄 附した



田邊南龍(作) 山本英春(書)

四一

「此りやア飛んだ事をした脇差を摺替るんぢやアなかつたつけ、唯男に成りてえ許りで喧嘩を仕掛けたんださう云ふ事とに気が付かなかつた、と云つて今更貴郎の脇差を取替へました御勘辨下さいましと云はれもせず亦山脇に此の事を告げる譯にも行かず、此りやア何うしたもんだらう」

「思つたが然あらむ體で『實ア其積りで喧嘩アしたんですから、何卒御仲裁を願ひます』

「好いとも、あの通り優しく云つてお呉んなすつたから安心するが宜い、家の者も心配して居るだらうから、早々歸つて安心させるが宜からう」

「ヘエ有難う存じます」

と四人の子分を連れて花川戸へ歸つて參り、亦もや自棄酒をガブ、飲み始めて

「ア、一飛んだことをした山脇先生の云つた通り、唯喧嘩をして置くと、元締に乃公達はなつたんだが、何うなるものか到底圓く納まる氣支はねえ、困つたもんだ」

は金子を其處へ八兩出して『さてあの一件を知つてゐるものは私郎達ばかり、あの事ばかりはこの末何うならうとも、背中が引別曲やうとも云ふ譯に往かん乃公の心持だによつてこの金子取

脇差に向ふへ摺替に遣つて了つたによつて、一人丸腰では可笑いから、この五兩の金子で刀を買つて差して呉れ



つて置き二兩宛遣るから

「ヘエ有難う存じます」

「親方の前でございませうが五兩七兩の脇差ぢやアありません先祖……」

切まであります私はこの千住の掃部宿で生れて、親類にも相當の人がありません、小ア次男ですから何處か

花柳病科 小兒科 内科 藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

看護婦急派の求めに應じます 平町南町 平看護婦會 電話三〇七

有給外務員招聘

商品日掛販賣の權威 一徳合資會社平支店 出張所 四倉町本町九九 湯本町三函 三〇二四

陽はらう新縁を尋ねて!!!

……かすて何如はアイラドなんこ…… 須賀川と蛇の鼻の牡丹、熱海温泉へ熱海温泉と猪苗代湖畔探勝、筑波の岩ツ、松村虚空藏、日立銅山太田御西山端龍へ

全外科 小兒科 内科 醫學博士 渡部 義夫 女 醫 渡部 きい子 平町田町大通り【電話二七七番】 入院應需 渡部外科

新型洋品豊富 山家メリヤス店 平町二丁目【電話六〇五番】 カッター.....85、アンダー.....30、折帽.....95、レタ帽.....25、ベクタ.....30、ネ靴割エ.....65、申メ.....20、リヤス.....20、シャツ.....50、ニング.....1.25